

(別紙様式第1号)

入会申込書

令和 年 月 日

宮崎物産協会会長 殿

貴協会の趣旨に賛同し入会を申し込みます。

企業名・団体名
(創業開始 年)

代表者氏名 印

物産展担当者氏名

所在地

電話番号

FAX番号

メールアドレス

業種 従業者数 名

取扱商品 (具体的に商品名を記入)

| |
|--|
| |
| |
| |
| |

※本申込書に営業許可書(写)または食品取扱証票の登録番号とその写真並びに誓約書(別紙様式第2号)を添付してください。

(別紙様式第2号)

誓 約 書

私は、貴協会に以下の事項を遵守することを誓約いたします。

1. 貴協会の規約を遵守し、物産振興に努めます。
2. 貴協会の運営及び事業等の決定事項を遵守します。
3. 商品の欠陥により第三者に損害が生じた場合は、その損害のすべてを賠償し一切の責任を負います。

令和 年 月 日

宮 崎 物 産 協 会
会 長 坂 元 益 造 様

所 在 地

事 業 所 名

代 表 者

Ⓜ

(別表1)

「入会審査基準」

宮崎物産協会（以下、「協会」という。）に入会を希望する事業者は、協会が行う取組みに積極的に参加・協力し、協会の発展に寄与することはもとより、宮崎特産品の販路拡大の一翼を担い、地域経済の活性化を目的とした事業展開を行うこととする。

理事会において審議する「入会審査基準」は、下記のとおりとする。
なお、入会後の会員も、本条件を常に遵守し、疑念を持たれないように取組を行う必要がある。条件を満たしていないと判断された場合には、理事会において、是正勧告し、改善が認められない場合は、退会させるものとする。

記

[入会審査基準]

次の（１）又は（２）に該当し、（３）から（７）の各号の条件を全て満たした上で、さらに、理事会において総体的に判断し、協会に有益であると満場一致で了承された事業者を会員とする。

- （１）市内に主たる事業所等を有しており、生産、製造、製作または加工業を営む個人または法人であること。なお、市内の営業機能のみを有する事業所においては、親会社等の関連事業所が既に協会会員であり、かつ、理事会において認められた場合には、入会を認めるものとする。
- （２）市外の事業所等においては、生産、製造、製作または加工業を営む個人または法人で、理事会において、特に必要と認める業種であること。
- （３）主たる商品が、宮崎特有の民芸品、食品等であること。
（※主たる商品とは、協会主催等の物産展に出品する商品を示す。）
- （４）主たる商品が、宮崎県産の原材料を使用し、かつ、宮崎において製造されていること。ただし、原材料が宮崎県産ではないものの、古来より地元根付いた特産品、宮崎の特産品として世間一般に広く認知された特産品については、この限りでない。
- （５）創業から３年以上の業暦を有していること。ただし、３年以内の事業所であっても、理事会において審議し、協会運営に有益と認められる場合は、この限りでない。
- （６）食品業者は、所轄保健所の営業許可申請書または食品取扱証票を取得した上で、日頃から衛生管理を徹底し、同業者等の模範となる事業所であること。
- （７）暴力団及びその関係団体など、公序良俗に反する事業者ではないこと。

(別表2)

「物産展参加基準」

宮崎物産協会（以下、「協会」という。）が主催する物産展等に参加する際の審査基準及び方法等については、下記のとおりとする。

関連団体等が開催する宮崎を広くPRする物産展やイベント等に参加する場合についても、原則として本基準の考え方を準用することし、宮崎物産協会会員であることを自覚すること。

記

[審査基準]

次の各号の条件を全て満たすこと。

- 〈1〉 宮崎物産協会規約第6条第2項の入会審査基準（3）（4）を遵守すること。
 - 宮崎特有の民芸品、食品等であること。
 - 宮崎県産の原材料を使用し、かつ、宮崎において製造されているもの。
（※会場において実演販売はこの限りでない。）
 - 古来より地元根付いた特産品
 - 宮崎の特産品として世間一般に広く認知された特産品以上の商品のみを物産展等に出展すること。
- 〈2〉 出展者との連携を図り、宮崎のPR・販路拡大に努めること。
- 〈3〉 出展に際して知り得た情報等は、会員と共有し、必要に応じて協会の事業部会に報告すること。

[審査方法]

- 〈1〉 出展を希望するものは、所定の様式を協会（事務局）に提出。
- 〈2〉 提出された書類は、事業部会において一次審査（書類審査）を行う。
- 〈3〉 事業部会は、審査結果を理事会に報告。
- 〈4〉 理事会及び会場運営会社、共催団体との3者の総合的な意見を集約し、最終的に決定。

[その他]

出展の決定については、会場運営会社の意見を最優先とする場合がある。